

## 北部牛群検定組合研修会で乳牛の暑熱対策について講演

牛群検定は、乳牛の個体ごとの乳量、乳成分、繁殖成績などを定期的に測定・記録し、酪農家の生産性向上や優良牛の選抜に役立てられています。

8月7日、牛群検定に取り組む酪農家や関係団体21名が参加して研修会が開催され、当所からは「乳牛の暑熱対策」についての講演を行いました。

近年の気温上昇に伴い、乳牛の生産性や健康への影響が深刻化するなか、暑熱環境下での飼養管理の工夫や換気設備の改善方法等について解説しました。また、今年度から当所が立ち上げた「暑熱対策班」の取組について紹介したところ、参加者からは多くの質問が寄せられ、暑熱対策に対する関心の高さがうかがえました。

今後も積極的に情報発信を行い、府内酪農家の支援に努めていきます。



講演の様子

### 暑熱対策

大事なのは温度・湿度・風通し

ヒートストレスメーターの設置



- 温度湿度指数（THI）で暑熱ストレスを評価
- 色によって危険度がわかる

THI	危険度	色
65-69	要注意	黄色
70-74	注意	山吹色
75-79	警告	橙色
80以上	危険	赤色

乳生産に影響  
受胎率に影響  
影響が大きくなっていく

$$THI = 0.8 \times \text{気温} (\text{℃}) + 0.01 \times \text{湿度} (\%) \times (\text{気温} (\text{℃}) - 14.4) + 46.4$$